



NS Solutions

# 2012年3月期 第1四半期

(2011年4月1日～2011年6月30日)

## 業績概況

2011年7月27日

新日鉄ソリューションズ株式会社

# 第1四半期 連結決算ハイライト

(億円)

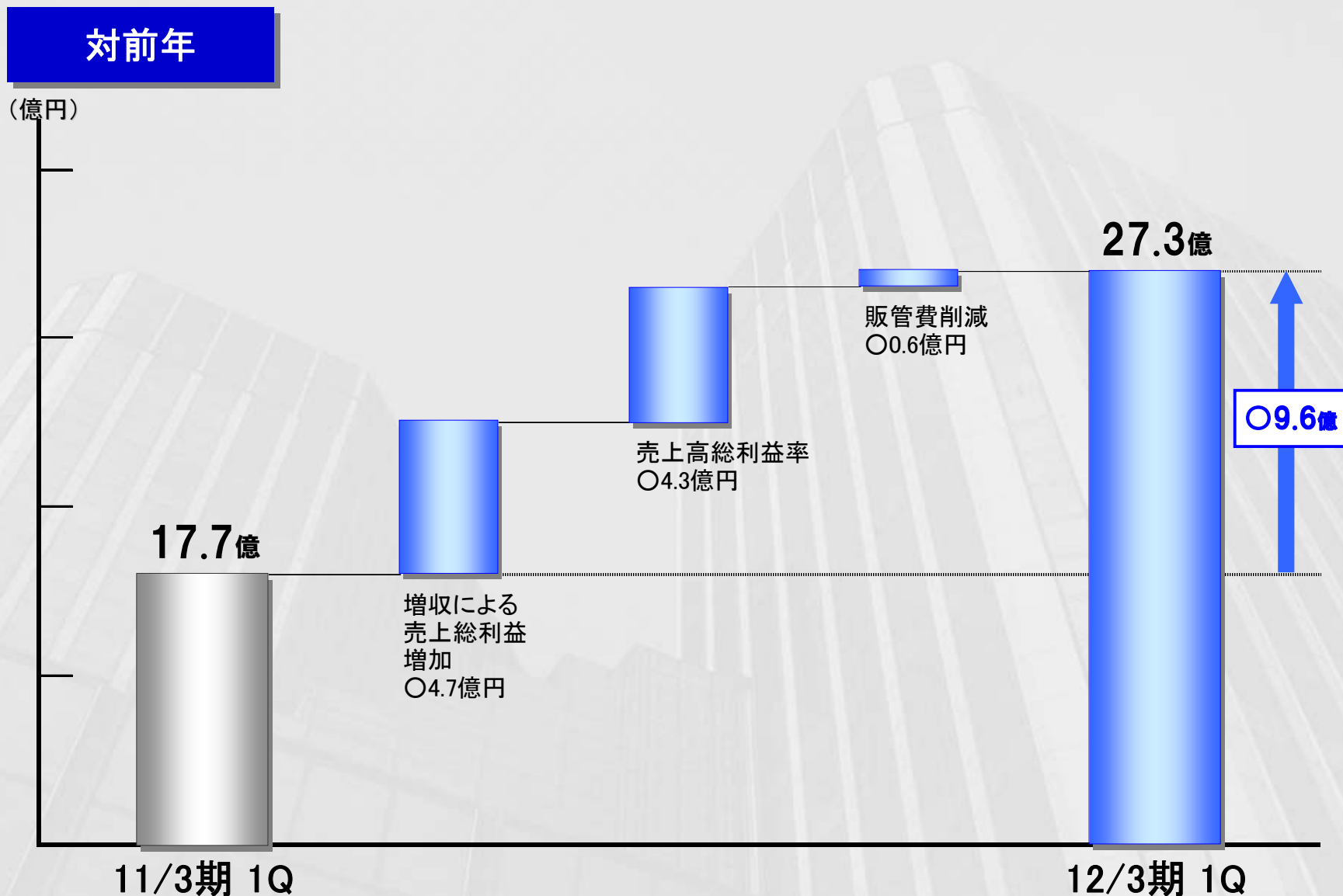
	2011/3期 第1四半期 (実績)A	2012/3期 第1四半期 (実績)B	対前年 差異 B-A
売上高	340	363	+23
業務ソリューション	170	181	+11
基盤ソリューション	43	52	+9
ビジネスサービス	127	130	+3
売上総利益	70	79	+9
<売上高総利益率>	<20.6%>	<21.8%>	<+1.2%>
販管費	52	52	-
営業利益	18	27	+9
経常利益	20	29	+9
当期純利益	11	14	+3

# 第1四半期 サービス・顧客業種別の売上高

(億円)

サービス／業種	2011/3期 第1四半期 (実績)A	2012/3期 第1四半期 (実績)B	対前年 差異 B-A	コメント
業務ソリューション	140	155	+15	—
産業・流通・サービス	74	81	+7	電機向増等
金融	44	52	+8	銀行向増
社会公共他	22	22	—	—
基盤ソリューション	35	47	+12	アウト関連増等
ビジネスサービス	126	129	+3	鉄鋼向減、テレコム堅調
子会社等	39	32	-7	案件減
合計	340	363	+23	—

# 第1四半期 連結営業利益分析



# 2012年3月期上期 連結業績見通し

(億円)

	2011/3期 上期(実績) A	2012/3期 上期(見通し) B	対前年 差異 B-A	12/3期上期 (前回公表値) C	対前回 差異 B-C
売上高	737	750	+13	700	+50
業務ソリューション	382	390	+8	370	+20
基盤ソリューション	87	100	+13	80	+20
ビジネスサービス	268	260	-8	250	+10
売上総利益	143	146	+3	138	+8
<売上高総利益率>	<19.4%>	<19.5%>	<+0.1%>	<19.7%>	<-0.2%>
販管費	101	103	+2	100	+3
営業利益	42	43	+1	38	+5
経常利益	44	45	+1	40	+5
当期純利益	24	23	-1	21	+2

- 4月14日 国産初のIFRS金融商品会計パッケージソフト「BancMeasure for IFRS」をIFRS任意適用予定の金融機関から受注
- 4月20日 通信事業者向けのサービス品質管理ソリューション「Empirix Hammer XMS™およびIPXPlorer®ソリューション」の日本販売を開始
- 5月23日 NTTぷららのブロードバンド映像サービス「ひかりTV」のシステムに大量データの高速処理を実現する「Oracle Coherence」を提供 ~契約者の増加に伴う利用料金の計算処理時間を、従来比90パーセント短縮~
- 6月16日 360 Treasury Systems AG社と提携、マルチバンク・ポータルを活用したFXビジネスソリューションを提供開始
- 6月30日 金融エンジニアリング・グループと共同で、データサイエンス&テクノロジーセンターを開設
- 7月6日 オムロン、日本オラクルと共同で、電力の需抑制対策を支援する仕組みを提供開始 ~オラクルの情報可視化アプリケーションとオムロンの電力センサーを組み合わせ、生産工場を含む事業拠点の電力消費ピークの低減対策と電力消費効率の向上を支援~
- 7月7日 千葉銀行、銀行間取引照合サービスのMisys Interbank Matchingサービスを導入

本資料には当社又は当社役員の当社の営業成績及び財政状態に関する意図、意見又は現時点の予想と関連する将来予想が記載されております。従って、この将来予想は、歴史的事実でも将来の業績を保証するものでもないため、リスクと不確定な要素を含んでおります。実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。当社は、この将来予想を、これらの変化要因を反映するために修正することを保証するものではありません。



<http://www.ns-sol.co.jp/>

NS Solutions、NSSOL、NSロゴは、新日鉄ソリューションズ株式会社の商標又は登録商標です。  
その他、資料中に記載の会社名・製品名は、それぞれ各社の商標又は登録商標です。





## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月27日

上場取引所 東

上場会社名 新日鉄ソリューションズ株式会社

コード番号 2327 URL <http://www.ns-sol.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 北川 三雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長

(氏名) 木山 伸泉

TEL 03-5117-4111

四半期報告書提出予定日 平成23年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	36,296	6.8	2,730	54.2	2,877	44.1	1,404	28.9
23年3月期第1四半期	33,988	4.1	1,771	△6.1	1,996	△2.3	1,089	8.5

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 1,390百万円 (29.4%) 23年3月期第1四半期 1,074百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	26.49	—
23年3月期第1四半期	20.56	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	129,134	87,714	65.7
23年3月期	133,901	87,451	63.2

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 84,887百万円 23年3月期 84,570百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	75,000	1.7	4,300	3.7	4,500	2.2	2,300	△3.5	43.40
通期	160,000	0.2	11,200	1.1	11,500	0.9	6,500	1.5	122.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	52,999,120 株	23年3月期	52,999,120 株
24年3月期1Q	1,476 株	23年3月期	1,476 株
24年3月期1Q	52,997,644 株	23年3月期1Q	52,997,741 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. その他の情報 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(5) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更 .....	9
(6) 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理 .....	9
(7) 追加情報 .....	9
(8) 四半期連結貸借対照表関係 .....	9
(9) 四半期連結損益計算書関係 .....	9
(10) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係 .....	9
(11) 株主資本等関係 .....	10
(12) セグメント情報等 .....	10
(13) 1株当たり情報 .....	10
(14) 重要な後発事象 .....	10

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、一部の経済指標に上向きの動きが見られるものの、全体としては東日本大震災の影響により厳しい状況にありました。また情報サービス業界においては、引き続き顧客企業のシステム投資に対する抑制傾向が継続し、厳しい事業環境となりました。

このような厳しい事業環境下、当社グループは、既存顧客からの継続的な受注確保や新規顧客開拓を進めることにより事業機会を確実にとらえるとともに、全社をあげて事業競争力及び事業基盤の強化に向けた諸施策に取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間は、顧客の震災復興対応を支援するとともに、トップラインの拡大及び収益力の向上に向けて事業構造改革を推進しております。クラウド事業については、クラウド・サービスメニューの拡充やクラウド・サービスに関する運用の効率化、サービスレベルの向上を目的としたクラウド運用サービス体制を整備しました。また当社グループが培ってきたデータマイニングや統計モデル化の知見を活用し、業種横断的な戦略情報活用ソリューションを開発すべく、データサイエンス&テクノロジーセンターを設置しました。オフィスやデータセンターにおいては、節電施策を検討、実行し、電力使用抑制環境に対応した事業体制を整備しました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、業務ソリューション事業及び基盤ソリューション事業が堅調に推移したことから、36,296百万円と前年同期(33,988百万円)と比べ2,307百万円の増収となりました。経常利益は、増収による影響に加え、売上高総利益率の改善により、2,877百万円と前年同期(1,996百万円)と比べ880百万円の増益となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ①貸借対照表

##### (資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の資産の部は、前連結会計年度末133,901百万円から4,767百万円減少し、129,134百万円となりました。主な内訳は、受取手形及び売掛金の減少△10,183百万円、仕掛品の増加5,180百万円であります。

##### (負債の部)

当第1四半期連結会計期間末の負債の部は、前連結会計年度末46,450百万円から5,031百万円減少し、41,419百万円となりました。主な内訳は、支払手形及び買掛金の減少△3,658百万円、賞与引当金の減少△2,834百万円であります。

##### (純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の純資産の部は、前連結会計年度末87,451百万円から263百万円増加し、87,714百万円となりました。主な内訳は、四半期純利益1,404百万円、配当金△1,059百万円、少数株主持分の減少△54百万円、その他有価証券評価差額金の減少△30百万円であります。その結果、自己資本比率は65.7%となります。

②資金調達

1) 金融機関等からの借入可能枠

当社は、大手各行に対し計4,800百万円の当座借越枠を保有しております。また、新日本製鐵(株)の連結子会社であるニッセツ・ファイナンス(株)に対し4,600百万円の当座借越枠があり、合計9,400百万円の当座借越枠を保有しております。

2) キャッシュマネジメントシステム(CMS)

当社は、上記ニッセツ・ファイナンス(株)のCMSを利用しており、当第1四半期連結会計期間末は21,366百万円を預け入れております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間において前第1四半期連結累計期間に比べて増収増益となったことを踏まえ、個別業績予想と併せて、次のとおり変更いたしました。

なお、通期連結業績予想及び通期個別業績予想につきましては変更しておりません。

連結業績予想

(修正前：平成23年3月期 決算短信1ページ「3.平成24年3月期の連結業績予想」)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	70,000	△5.1	3,800	△8.4	4,000	△9.2	2,100	△11.9	39 62

(修正後)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	75,000	1.7	4,300	3.7	4,500	2.2	2,300	△3.5	43 40

個別業績予想

(修正前：平成23年3月期 決算短信2ページ「2.平成24年3月期の個別業績予想」)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	62,000	△4.3	3,300	△13.0	2,000	△16.2	37 74

(修正後)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	67,000	3.4	3,800	0.2	2,200	△7.8	41 51

上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. その他の情報

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,179	3,385
預け金	22,855	21,366
受取手形及び売掛金	34,384	24,201
有価証券	10,082	12,621
仕掛品	9,980	15,160
原材料及び貯蔵品	126	119
その他	3,770	3,844
貸倒引当金	△16	△11
流動資産合計	86,362	80,687
固定資産		
有形固定資産	15,120	15,043
無形固定資産		
のれん	2,847	2,806
その他	1,469	1,550
無形固定資産合計	4,317	4,356
投資その他の資産		
関係会社長期貸付金	12,000	12,000
その他	16,102	17,047
投資その他の資産合計	28,102	29,047
固定資産合計	47,539	48,446
資産合計	133,901	129,134
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,711	9,052
未払法人税等	2,830	1,362
賞与引当金	5,878	3,044
その他の引当金	684	416
その他	11,211	14,348
流動負債合計	33,315	28,225
固定負債		
退職給付引当金	11,844	12,023
役員退職慰労引当金	174	153
その他	1,116	1,018
固定負債合計	13,135	13,194
負債合計	46,450	41,419

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	12,952	12,952
資本剰余金	9,950	9,950
利益剰余金	63,006	63,350
自己株式	△4	△4
株主資本合計	85,905	86,249
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△34	△65
土地再評価差額金	△1,276	△1,276
為替換算調整勘定	△23	△20
その他の包括利益累計額合計	△1,335	△1,362
少数株主持分	2,880	2,826
純資産合計	87,451	87,714
負債純資産合計	133,901	129,134



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	33,988	36,296
売上原価	※1 26,985	※1 28,397
売上総利益	7,003	7,898
販売費及び一般管理費	※1 5,232	※1 5,168
営業利益	1,771	2,730
営業外収益		
受取利息	68	56
受取配当金	155	125
持分法による投資利益	0	—
その他	31	6
営業外収益合計	257	188
営業外費用		
支払利息	20	15
持分法による投資損失	—	12
ゴルフ会員権評価損	—	8
その他	11	4
営業外費用合計	31	41
経常利益	1,996	2,877
税金等調整前四半期純利益	1,996	2,877
法人税等	891	1,460
少数株主損益調整前四半期純利益	1,104	1,417
少数株主利益	14	13
四半期純利益	1,089	1,404

四半期連結包括利益計算書  
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,104	1,417
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30	△30
為替換算調整勘定	0	4
その他の包括利益合計	△29	△26
四半期包括利益	1,074	1,390
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,059	1,377
少数株主に係る四半期包括利益	14	13

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(5) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(6) 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理

当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	
税金費用の計算	当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(7) 追加情報

当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	
当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。	

(8) 四半期連結貸借対照表関係

該当事項はありません。

(9) 四半期連結損益計算書関係

前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
※1 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費は、348百万円であります。	※1 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費は、400百万円であります。

(10) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
減価償却費	495百万円	537百万円
のれん償却額	41百万円	41百万円

(11) 株主資本等関係

前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成22年5月18日 取締役会	普通株式	1,059	20.00	平成22年 3月31日	平成22年 6月2日	利益剰余金

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年5月17日 取締役会	普通株式	1,059	20.00	平成23年 3月31日	平成23年 6月2日	利益剰余金

(12) セグメント情報等

当社及び当社グループは情報サービス単一事業のため、セグメント情報の記載を省略しております。

(13) 1株当たり情報

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額	20円56銭	26円49銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(百万円)	1,089	1,404
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益金額(百万円)	1,089	1,404
普通株式の期中平均株式数(株)	52,997,741	52,997,644

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(14) 重要な後発事象

該当事項はありません。



NS Solutions

## 2012年3月期 第1四半期決算 参考資料

Appendix of Financial Results for the Quarterly Period ended June 30, 2011

2011年7月27日  
July 27, 2011

# 新日鉄ソリューションズ株式会社 NS Solutions Corporation

(注)この資料では、従来百万円未満四捨五入で表示しておりましたが、2008年度末以降は百万円単位で切捨て表示をしております。

(Note) In this material, previously, figures had been rounded to the nearest millions of yen. From the fiscal year ended March 31, 2009, figures have been rounded down to the nearest millions of yen.

1.連結業績概要 Outline of Consolidated Business Results

(単位:百万円(他に指定ない限り) Millions of Yen, except as otherwise noted)

		2011/3					2012/3				
		Q1	Q2	Q3	Q4	Total	Q1	Q2	Q3	Q4	Total
受注高	Amount of order acceptance	32,942	41,745	36,146	51,189	162,023	36,274				36,274
業務ソリューション	Business solutions	18,343	22,257	19,210	28,522	88,334	18,913				18,913
基盤ソリューション	Platform solutions	4,386	4,903	4,403	7,141	20,835	4,868				4,868
ビジネスサービス	Business services	10,212	14,584	12,531	15,525	52,853	12,492				12,492
期末受注残高	Order backlog at end of period	57,638	59,648	60,341	61,010	61,010	60,988				60,988
業務ソリューション	Business solutions	30,736	31,746	32,420	29,291	29,291	30,080				30,080
基盤ソリューション	Platform solutions	8,492	8,979	8,944	10,459	10,459	10,146				10,146
ビジネスサービス	Business services	18,409	18,922	18,976	21,260	21,260	20,762				20,762
売上高	Net sales	33,988	39,735	35,453	50,519	159,697	36,296				36,296
業務ソリューション	Business solutions	16,975	21,247	18,537	31,652	88,411	18,124				18,124
基盤ソリューション	Platform solutions	4,321	4,416	4,439	5,625	18,802	5,181				5,181
ビジネスサービス	Business services	12,692	14,071	12,476	13,242	52,482	12,990				12,990
売上総利益	Gross profit	7,003	7,269	7,285	9,334	30,893	7,898				7,898
販売費及び一般管理費	Selling, general and administrative expenses	5,232	4,893	4,730	4,967	19,816	5,168				5,168
営業利益	Operating income	1,771	2,375	2,554	4,366	11,076	2,730				2,730
経常利益	Ordinary income	1,996	2,408	2,585	4,407	11,397	2,877				2,877
当期純利益	Net income	1,089	1,293	1,520	2,500	6,404	1,404				1,404
包括利益	Comprehensive income	1,074	—	—	—	6,541	1,390				1,390
営業利益率(%)	Operating income margin (%)	5.2%	6.0%	7.2%	8.6%	6.9%	7.5%				7.5%
売上高総利益率(%)	Gross profit margin (%)	20.6%	18.3%	20.6%	18.5%	19.3%	21.8%				21.8%
新日鉄向け売上高	Sales to Nippon Steel Corp.	7,448	8,755	6,430	6,535	29,170	6,573				6,573

		2008/3	2009/3	2010/3	2011/3	2012/3	2007/9	2008/9	2009/9	2010/9	2011/9	2011/9
		(実績 Actual)	(実績 Actual)	(実績 Actual)	(実績 Actual)	(見通し Outlook)	(実績 Actual)	(実績 Actual)	(実績 Actual)	(実績 Actual)	2011.4.28 前回見直し Previous Outlook	(見通し Outlook)
受注高	Amount of order acceptance	169,295	169,407	155,075	162,023	—	86,566	87,239	72,005	74,687	—	—
業務ソリューション	Business solutions	105,522	100,029	88,944	88,334	—	55,210	52,348	41,203	40,601	—	—
基盤ソリューション	Platform solutions	20,471	18,001	20,470	20,835	—	9,584	8,949	8,250	9,290	—	—
ビジネスサービス	Business services	43,301	51,376	45,660	52,853	—	21,772	25,942	22,551	24,796	—	—
期末受注残高	Order backlog at end of period	47,900	55,767	58,685	61,010	—	54,616	58,694	57,969	59,648	—	—
業務ソリューション	Business solutions	24,968	29,127	29,368	29,291	—	31,841	33,283	31,942	31,746	—	—
基盤ソリューション	Platform solutions	3,290	3,493	8,427	10,459	—	4,470	3,450	4,339	8,979	—	—
ビジネスサービス	Business services	19,642	23,146	20,890	21,260	—	18,305	21,962	21,688	18,922	—	—
売上高 ※	Net sales	165,400	161,539	152,158	159,697	160,000	75,955	76,445	69,803	73,724	70,000	75,000
業務ソリューション	Business solutions	101,876	95,869	88,704	88,411	88,000	44,690	44,033	38,389	38,222	37,000	39,000
基盤ソリューション	Platform solutions	22,248	17,797	15,537	18,802	19,500	10,181	8,789	7,404	8,737	8,000	10,000
ビジネスサービス	Business services	41,276	47,872	47,916	52,482	52,500	21,084	23,622	24,009	26,764	25,000	26,000
売上総利益 ※	Gross profit	35,633	33,253	31,087	30,893	31,200	16,531	15,373	14,420	14,273	13,800	14,600
販売費及び一般管理費	Selling, general and administrative expenses	20,736	21,745	20,297	19,816	20,000	10,184	11,058	10,369	10,126	10,000	10,300
営業利益 ※	Operating income	14,896	11,508	10,790	11,076	11,200	6,347	4,315	4,050	4,147	3,800	4,300
経常利益 ※	Ordinary income	15,247	11,943	11,221	11,397	11,500	6,528	4,576	4,266	4,404	4,000	4,500
当期純利益	Net income	8,425	6,364	6,298	6,404	6,500	3,538	2,338	2,313	2,383	2,100	2,300
包括利益	Comprehensive income	—	—	6,558	6,541	—	—	—	—	—	—	—
営業利益率(%)	Operating income margin (%)	9.0%	7.1%	7.1%	6.9%	7.0%	8.4%	5.6%	5.8%	5.6%	5.4%	5.7%
売上高総利益率(%)	Gross profit margin (%)	21.5%	20.6%	20.4%	19.3%	19.5%	21.8%	20.1%	20.7%	19.4%	19.7%	19.5%
新日鉄向け売上高	Sales to Nippon Steel Corp.	22,376	25,977	27,700	29,170	—	11,256	12,772	14,204	16,204	—	—

※ 2010年3月期より、工事進行基準を適用しております。会計基準の変更に伴う影響額は、2010年3月期決算短信及び四半期短信をご参照下さい。

On April 1, 2009, the Company adopted the percentage of completion method. For cumulative effect of a change in the accounting principle, please refer to the Consolidated Financial Results for FY2009 and each quarterly period.

巻末の開示事項をご覧下さい。 Please see the important disclosures at the end of this material.

2.個別業績概要 Outline of Non-consolidated Business Results

(単位:百万円(他に指定ない限り) Millions of Yen, except as otherwise noted)

		2011/3					2012/3				
		Q1	Q2	Q3	Q4	Total	Q1	Q2	Q3	Q4	Total
受注高	Amount of order acceptance	29,411	37,014	33,201	45,840	145,467	32,905				32,905
業務ソリューション	Business solutions	15,279	18,049	16,650	24,308	74,287	15,904				15,904
基盤ソリューション	Platform solutions	4,032	4,464	4,101	6,102	18,701	4,614				4,614
ビジネスサービス	Business services	10,099	14,500	12,449	15,429	52,479	12,385				12,385
期末受注残高	Order backlog at end of period	54,265	56,604	57,954	58,162	58,162	57,889				57,889
業務ソリューション	Business solutions	28,423	29,372	30,531	27,417	27,417	27,777				27,777
基盤ソリューション	Platform solutions	7,432	8,309	8,446	9,484	9,484	9,350				9,350
ビジネスサービス	Business services	18,409	18,922	18,976	21,260	21,260	20,762				20,762
売上高	Net sales	30,105	34,675	31,850	45,633	142,264	33,178				33,178
業務ソリューション	Business solutions	14,033	17,100	15,491	27,422	74,047	15,545				15,545
基盤ソリューション	Platform solutions	3,491	3,588	3,963	5,064	16,107	4,749				4,749
ビジネスサービス	Business services	12,580	13,987	12,395	13,146	52,109	12,883				12,883
売上総利益	Gross profit	5,692	5,548	5,772	7,267	24,280	6,628				6,628
販売費及び一般管理費	Selling, general and administrative expenses	4,227	3,929	3,841	4,080	16,070	4,294				4,294
営業利益	Operating income	1,465	1,619	1,930	3,186	8,210	2,334				2,334
経常利益	Ordinary income	2,127	1,666	1,966	3,260	9,020	2,955				2,955
当期純利益	Net income	1,397	988	1,185	1,993	5,565	1,711				1,711

営業利益率(%)	Operating income margin (%)	4.9%	4.7%	6.1%	7.0%	5.8%	7.0%				7.0%
売上高総利益率(%)	Gross profit margin (%)	18.9%	16.0%	18.1%	15.9%	17.1%	20.0%				20.0%

新日鉄向け売上高	Sales to Nippon Steel Corp.	6,865	8,332	6,168	6,265	27,632	6,317				6,317
----------	-----------------------------	-------	-------	-------	-------	--------	-------	--	--	--	-------

		2008/3		2009/3		2010/3		2011/3		2012/3	
		(実績 Actual)	(実績 Actual)	(実績 Actual)	(実績 Actual)	(実績 Actual)	(実績 Actual)	(見通し Outlook)	(見通し Outlook)	(実績 Actual)	(実績 Actual)
受注高	Amount of order acceptance	149,789	150,552	138,424	145,467	—	—	—	—	—	—
業務ソリューション	Business solutions	89,247	83,808	75,035	74,287	—	—	—	—	—	—
基盤ソリューション	Platform solutions	17,608	15,720	18,009	18,701	—	—	—	—	—	—
ビジネスサービス	Business services	42,935	51,022	45,379	52,479	—	—	—	—	—	—
期末受注残高	Order backlog at end of period	42,976	51,537	54,959	58,162	—	—	—	—	—	—
業務ソリューション	Business solutions	21,045	25,861	27,178	27,417	—	—	—	—	—	—
基盤ソリューション	Platform solutions	2,289	2,530	6,891	9,484	—	—	—	—	—	—
ビジネスサービス	Business services	19,642	23,146	20,890	21,260	—	—	—	—	—	—
売上高 ※	Net sales	146,714	141,990	135,002	142,264	143,000	67,871	66,865	61,280	64,780	62,000
業務ソリューション	Business solutions	86,472	78,991	73,718	74,047	74,000	37,927	35,733	31,008	31,133	30,000
基盤ソリューション	Platform solutions	19,333	15,479	13,648	16,107	17,000	9,068	7,704	6,389	7,079	7,000
ビジネスサービス	Business services	40,910	47,518	47,635	52,109	52,000	20,876	23,428	23,882	26,567	25,000
売上総利益 ※	Gross profit	28,999	25,988	24,937	24,280	24,500	13,599	11,905	11,546	11,241	10,750
販売費及び一般管理費	Selling, general and administrative expenses	17,262	17,715	16,372	16,070	16,300	8,512	9,045	8,296	8,156	8,150
営業利益 ※	Operating income	11,737	8,273	8,565	8,210	8,200	5,087	2,860	3,249	3,085	2,600
経常利益 ※	Ordinary income	12,381	8,962	9,578	9,020	9,000	5,588	3,401	4,046	3,793	3,300
当期純利益	Net income	7,458	5,253	5,820	5,565	5,500	3,331	2,041	2,554	2,385	2,000

※ 2010年3月期より、工事進行基準を適用しております。会計基準の変更に伴う影響額は、2010年3月期決算短信をご参照下さい。

On April 1, 2009, the Company adopted the percentage of completion method. For cumulative effect of a change in accounting principle, please refer to the Consolidated Financial Results for FY2009.

巻末の開示事項をご覧ください。 Please see the important disclosures at the end of this material.

本資料には当社又は当社役員の当社の営業成績及び財政状態に関する意図、意見又は現時点の予想と関連する将来予想が記載されております。従って、この将来予想は、歴史的事実でも将来の業績を保証するものでもないため、リスクと不確定な要素を含んでおります。実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。当社は、この将来予想を、これらの変化要因を反映するために修正することを保証するものではありません。

#### 財務諸表の開示について

当社連結財務諸表及び、個別財務諸表につきましては、日本の金融商品取引法及びそれに関連する会計規則、日本基準における一般会計原則に従って作成されております。そのため国際財務報告基準とは開示方法が異なる部分がありますのでご注意ください。

This document includes statements of forward-looking descriptions regarding the intent, belief or current expectations of NS Solutions Corporation (the “Company”) or its officers in terms of its operation and financial condition. Accordingly, such statements contain risks and uncertainties since they are neither historical facts nor guarantees of future performance. Actual results may be varied and influenced by various factors. The Company does not undertake to revise such forward-looking descriptions to reflect those factors.

#### Basis of Presenting Financial Statements

The accompanying financial statements of the Company and its consolidated subsidiaries have been prepared in accordance with the provisions set forth in the Financial Instruments and Exchange Law and its related accounting regulations, and in conformity with accounting principles generally accepted in Japan (“Japanese GAAP”), which are different in certain respects as to application and disclosure requirements from International Financial Reporting Standards.